

令和 5 年度対象  
教育委員会の点検・評価

久万高原町教育委員会

## 目 次

■ はじめに	1
1 趣旨	1
2 点検評価の対象	1
3 点検評価の方法	2
4 点検評価結果の構成	2
■ 点検評価結果	3
自己評価要領	4
教育委員会の自己評価	5
重点施策 1 総合教育施策の展開	10
重点施策 2 小学校教育の推進	15
重点施策 3 中学校教育の推進	22
重点施策 4 幼児教育の推進	32
重点施策 5 学校保健の推進	35
重点施策 6 学校給食の充実	36
重点施策 7 社会教育活動の推進	39
重点施策 8 公民館活動の推進	49
重点施策 9 社会教育施設の管理・運営の充実	51
重点施策 10 図書館運営の充実	56
重点施策 11 文化財の保存と活用	62
重点施策 12 社会体育の推進	65
重点施策 13 社会体育施設の管理運営	66
■ 参考資料	73
令和5年度久万高原町教育の大綱	74

## 1 趣 旨

久万高原町教育委員会では、各地域の歴史と伝統により築かれた地域性を尊重しながら、久万高原町としての一体感のある「ひと・里・森がふれあいともに輝く元気なまち」をつくるため、「久万高原町教育の大綱」を定め、生き生きした町民の育成を目指しています。平成19年6月に地方教育行政の組織及び運営に関する法律が改正され、平成20年4月からすべての教育委員会は、毎年、学識経験者の知見を活用して、事務の管理、執行状況について点検・評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、議会に提出するとともに公表することとされました。

そこで、町教育委員会では、法の趣旨に則り、効果的な教育行政の推進に資するとともに、住民への説明責任を果たしていくため、「教育委員会の点検・評価」を実施し、報告書にまとめました。

## 2 点検評価の対象

点検評価の対象は、本町が行政運営の改善手法として進め、行政評価システムの施策評価表に位置付けている個別事業・施策名とし、令和5年度については、次の重点施策13項目、63事業について評価を行いました。

### [令和5年度教育重点施策]

- |      |    |                 |
|------|----|-----------------|
| 重点施策 | 1  | 総合教育施策の展開       |
| 重点施策 | 2  | 小学校教育の推進        |
| 重点施策 | 3  | 中学校教育の推進        |
| 重点施策 | 4  | 幼児教育の推進         |
| 重点施策 | 5  | 学校保健の推進         |
| 重点施策 | 6  | 学校給食の充実         |
| 重点施策 | 7  | 社会教育活動の推進       |
| 重点施策 | 8  | 公民館活動の推進        |
| 重点施策 | 9  | 社会教育施設の管理・運営の充実 |
| 重点施策 | 10 | 図書館運営の充実        |
| 重点施策 | 11 | 文化財の保存と活用       |
| 重点施策 | 12 | 社会体育の推進         |
| 重点施策 | 13 | 社会体育施設の管理運営     |

### 3 点検評価の方法

- (1) 点検評価にあたっては、個別事業・施策毎の実施状況及び成果を明らかにするとともに自己評価を行いました。
- (2) 点検評価の客観性を確保するため、有識者の意見を聞き、教育委員会において検討・評価を行いました。

### 4 点検評価結果の構成

- (1) 施策・事業別評価表
  - ① 事業の実施状況  
主な施策・事業を掲げています。
  - ② 事業の成果  
主要項目の目標を掲げ、施策・事業の令和5年度の実施状況及び成果を記載し、自己評価をしています。
- (2) 教育委員会の自己評価
  - ① 検討  
各事業の実施状況、成果について検討し、摘記しています。
  - ② 評価  
重要度、達成度及び総合評価の二つの視点から評価を行っています。

# 点検・評価結果

# 久万高原町教育委員会の自己評価要領

久万高原町教育委員会

## 1 自己評価実施の趣旨

久万高原町教育委員会は、自らが実施する教育行政施策について、必要性、効率性などの視点からこれを評価し、政策効果を把握する。

これを公表して、住民に対する説明責任を果たすことは、公正公平で、住民の信託に答える教育行政を推進する上で極めて重要であることから、時期を定めて自己評価を実施する。

## 2 評価の対象

次の事項について自己評価をする。

### [1] 項目

- (1) 総合的な教育施策の展開
- (2) 学校教育の充実
- (3) 社会教育の振興

### [2] 重要施策　項目毎の重要施策

### [3] 個別事業・施策名　　重要施策に属する具体的事業等

## 3 評価の方法・手続き

### [1] 検討　各事業の実施の状況、成果について検討し摘記する。

### [2] 評価　二つの視点から評価をする。

#### (1) 重要度と達成度について3段階評価とする。

重要度Ⅲ・・評価の年度において、直ちに実施すべきものである。

重要度Ⅱ・・できるだけ早く実施すべきである。

重要度Ⅰ・・年度内に実施の必要がないので、関心を持っているだけでよい。

達成度3・・所期の目標を充分達成した。

達成度2・・目標達成は不十分であり、課題を残した。

達成度1・・目標達成はできていない。或いは事業実施の必要がない。

#### (2) 総合評価　5段階評価とする。

5 事業の運営管理とともに良好であり、極めて優れた成果を挙げた。

4 おおよそ優れた成果を挙げた。

3 一応の成果を挙げたが、更に努力が必要である。

2 殆ど成果がなかった。

1 まったく成果がなかった。又は実施しなかった。

## 4 評価の時期と結果の公表

評価の時期は年度の終了後早い時期とし、結果は、町長及び議会に報告するとともに、公表する。公表の手段については別に定める。

## 令和 5 年度 久万高原町教育委員会の自己評価

項目	重点施策	通し番号	個別事業・施策名	検討	評価		総合評価
					重要度	達成度	
総合的な教育施策の展開	総合教育施策の展開	1	教育委員会の運営	毎月の定例会及び年1回の学校訪問を実施し、教育全般に係る検討等を行うなど計画のとおり取り組むことができる。	III	3	4
		2	教育委員会事務局一般事務	予算執行や委員会の開催など事務処理が適正に行われている。	III	3	4
		3	学校教育一般事務	業務委託による学校行事や教育機関の研修等、成果を挙げている。ICT支援員と学校現場で連携した取り組みができる。	III	3	5
		4	上浮穴高等学校振興対策事業	平成27年度から入学準備金制度を創設するとともに、通学費補助率も70%に増額し、生徒数の確保を図っている。学生寮の運営や地域みらい留学（オンライン開催）への参加により、県外を含め生徒数の確保につながった。町内の児童生徒数が減少しており、今後も入学生の確保が課題である。	III	3	4
		5	語学指導等を行う外国青年招致事業	遊びなどを通した楽しい授業になっており、小中学生の語学力の向上に繋がっている。上浮穴高校との連携により高校生への指導も行っている。	III	3	4
5	学校教育の充実	6	小学校の管理・運営	学校からの要望等に基づき修繕等を行っている。学校施設数が多いため計画的な改修や修繕により施設等の健全維持を図る必要がある。大規模改修については今後の課題となっている。	III	3	3
		7	小学校学習活動支援	学習環境の維持・整備により、学習に支障をきたすことなく支援できている。ICT教育の推進及びICT教育業務支援の充実を図る必要がある。	III	3	4
		8	遠距離通学援助費補助	補助金交付要綱の改正を行い、バス路線のない遠距離通学者への補助拡充を実施した。通学援助を通じて、遠距離通学児童の安心・安全な登下校環境の確保と保護者の経済的負担軽減が図られている。※要綱改正のあり方については十分な協議が必要である。	III	3	4
		9	学校生活支援事業	学校生活への適応が困難な児童の学校生活・学習支援のために生活支援員を配置しているが、支援員の確保に苦慮している。支援員のスキルアップ研修会を実施し、情報共有等を図った。	III	3	5
		10	要保護・準要保護就学援助費補助	該当児童の保護者に対し適切な就学援助ができる。	III	3	5
		11	特別支援就学奨励費補助	該当児童の保護者に対し適切な就学援助ができる。	III	3	5
		12	巡回療育相談事業	発達専門支援員により、児童、保護者、教員に適切な指導ができる。	III	3	5

項目	重点施策	通し番号	個別事業・施策名	検討	評価		総合評価
					重要度	達成度	
学校教育の充実	中学校教育の推進	13	中学校の管理・運営	学校からの要望等に基づき修繕等を行っている。学校施設の計画的な改修や修繕により施設等の健全維持を図る必要がある。大規模改修については今後の課題となっている。	III	3	3
		14	中学校学習活動支援	学習環境の維持・整備により、学習に支障をきたすことなく支援できている。ICT教育の推進及びICT教育業務支援の充実を図る必要がある。	III	3	4
		15	遠距離通学援助費補助	補助金交付要綱の改正を行い、バス路線のない遠距離通学者への補助拡充を実施した。通学援助を通じて、遠距離通学児童の安心・安全な登下校環境の確保と保護者の経済的負担軽減が図られている。※要綱改正のあり方については十分な協議が必要である。	III	3	4
		16	要保護・準要保護就学援助費補助	該当生徒の保護者に対し適切な就学援助ができている。	III	3	5
		17	特別支援就学奨励費補助	該当生徒の保護者に対し適切な就学援助ができている。	III	3	5
		18	学校生活支援事業	学校生活への適応が困難な生徒の学校生活・学習支援のために生活支援員を配置している。部活動の充実・成果に繋げることができた。支援員のスキルアップ研修会を実施し、情報共有等を図った。	III	3	4
		19	巡回療育相談事業	発達支援専門員が各中学校を巡回し支援の必要な生徒や保護者の相談にのり、成果をあげている。	III	3	5
		20	スクールソーシャルワーカー活用事業	県の嘱託相談員が学校を訪問し相談のある生徒や保護者や教員にアドバイス等を行い、問題行動や不登校等の未然防止並びに早期発見・解決に資することができた。	III	3	4
		21	スクールサポートスタッフ配置事業	支援員の配置により教員の事務の負担軽減を図り、生徒への指導や教材研究等に注力できる体制が整備できた。	III	3	5
		22	寄宿舎運営事業	生徒が安心して生活できるように施設管理等を行った。今後は施設の老朽化により、計画的な改修等が必要である。寮を活用した新たな取り組みを検討中である。	III	3	3
幼児教育の推進	幼稚園一般事務	23	幼稚園一般事務	適正な事務処理ができた。幼稚園教諭の計画的採用が必要である。	III	3	4
		24	幼稚園の管理・運営	各園とも安全に園生活が送られている。小規模な幼稚園が多く、今後も交流保育等を積極的に実施していく。	III	3	4
		25	遠距離通園補助	補助金交付要綱の改正を行い、遠距離から通園する対象者への補助拡充を実施し、保護者の負担軽減が図られている。	III	3	5
学校保健の推進	26	学校保健一般事務	児童生徒の健康管理に関する業務であり、健康的な学校生活を支援するため継続して実施することが重要である。	III	3	5	

項目	重点施策	通し番号	個別事業・施策名	検討	評価		総合評価
					重要度	達成度	
学校教育の充実	学校給食の充実	27	学校給食センターの一般事務	予算執行や事務処理が適正に行われている。学校給食運営委員会の実施について検討する必要がある。	III	3	3
		28	久万学校給食センターの管理・運営	安心・安全な学校給食の提供がなされている。今後も、衛生面に留意し適正な管理・運営を図っていく。令和5年度からは上浮穴高等学校の生徒への給食提供を行い、好評を得ている。	III	3	4
		29	美川学校給食センターの管理・運営	安心・安全な学校給食の提供がなされている。今後も、衛生面に留意し適正な管理・運営を図っていく。施設老朽化に伴い、施設修繕、機器修繕を計画的に実施する必要がある。	III	3	4
社会教育の振興	社会教育活動の推進	30	社会教育総務一般事務	社会教育業務に要する人件費が適正に執行されている。	III	3	5
		31	生涯学習の促進	学校と地域の連携事業の取り組み、地域の方々と共に学習活動を進めることで学校を拠点とした地域コミュニティの促進を図ることが出来た。	III	3	4
		32	20歳を祝う会	新型コロナウイルス感染症対策を徹底して行ったうえでの実施となった。参加者は、全員穏やかな表情で式典に望んでおり更に充実した内容を模索する必要がある。	III	3	4
		33	青少年補導センター	学校・警察連絡協議会を開催し、情報交換や問題・課題に取り組んでいる。また街頭補導活動により成果が発揮されている。	III	3	3
		34	視聴覚教育	新型コロナウイルス感染症の5類以降に伴い、イベント等での機器貸し出しが増えた。	III	2	3
		35	社会教育支援事業	新たな会員の確保、組織体制の強化を図る。令和5年度は、部門間の連会により合同開催（舞踊とカラオケ）を行い、盛況であったので、継続的な取り組みを実施したい。	III	3	4
		36	高齢者学習事業（しゃくなげ教室）	受講者の意向に沿った取り組みを検討し、高齢者の大きな生きがいづくりを図っていく。会員の減少傾向が続く状況であり今後の在り方を検討する必要がある。	III	3	2
		37	学校支援地域本部推進事業	地域の教育力を最大限に生かし、特色と活力のある学校づくりができている。（父二峰小、面河小、美川小）また、面河地区では設立に向けた取り組みが進んでいる。	III	3	4
		38	学校・家庭・地域連携推進事業	放課後児童の健全育成に成果をあげている。ホームページやブログでの情報発信を検討していく。新たに仕七川地区において放課後子ども教室が開始された。	III	3	4
		39	幸福学習会	柳谷地区の高齢者教室として生きがいと交流の場となっているが、令和5年度は休会となった。今後の在り方について検討する必要がある。	III	2	1

項目	重点施策	通し番号	個別事業・施策名	検討	評価		総合評価
					重要度	達成度	
社会教育の振興	公民館活動の推進	40	公民館一般事務	館長・主事会を開催、また各種研修を行い、生涯学習活動の推進に努めた。	Ⅲ	3	4
		41	分館管理・委託事業	分館施設の老朽化による計画的な改修を検討していく必要がある。また、分館のあり方についても今後検討していく必要がある。	Ⅲ	3	3
	社会教育施設の管理・運営の充実	42	久万町民館の管理・運営	町民館の耐震補強及び改修工事が令和3年5月に完了し、住民の方が安心して利用できるよう充実した運営ができている。	Ⅲ	3	4
		43	面河住民センターの管理・運営	面河地区の社会教育団体や地域住民に広く利用されている。	Ⅲ	3	4
		44	美川農村環境改善センターの管理・運営	美川地区の社会教育団体や地域住民に広く利用されている。	Ⅲ	3	4
		45	柳谷こかげの管理・運営	柳谷地区の社会教育団体や地域住民に広く利用されている。	Ⅲ	3	4
		46	産業文化会館の管理・運営	計画的な施設、設備改修を行い、また、新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、各種団体の研修や発表会などに幅広く利用されている。	Ⅲ	3	4
		47	図書館一般事務	業務全般にわたり適正な管理運営ができている。	Ⅲ	3	4
	図書館運営の充実	48	図書館の管理・運営	施設の適正な維持管理、住民ニーズにあった図書の充実により読書人口の拡大を図っていく。館内照明のLED化を3期に分割して実施しており、環境改善を図っている。	Ⅲ	3	4
		49	子どもの読書活動の推進	幼児期から、本に親しむきっかけをつくり、読書の習慣を付けていく。	Ⅲ	3	4
		50	読書グループ等の育成	2グループが積極的に活動しており、さらなるサポートを行っていく。	Ⅲ	3	4
		51	移動図書館の充実	巡回場所を増やすし利用者の増加に努める。	Ⅲ	3	4
		52	親子読書講座の開設	学校等と連携し親子で本に親しむ機会を設けている。今後はボランティアの研修を実施するなど、読書講座の充実を図る。	Ⅲ	3	4
		53	文化財保護	文化財保護審議会の開催や機関誌「ふるさと久万」の発行業務支援を行っている。	Ⅲ	3	4
	文化財の保存と活用	54	上黒岩遺跡考古館の管理・運営	適切な運営管理に努めている。上黒岩岩陰遺跡の保存、活用について抜本的な取り組みができていないため、更なる取組の推進が必要である。	Ⅲ	3	4
		55	文化財整備活用事業	令和5年度は、久万新四国の祠（ほこら）の修復と標柱の作成を行った。今後、計画的な事業展開が必要である。	Ⅲ	3	3

項目	重点施策	通し番号	個別事業・施策名	検 計	評 価		総合評価
					重要度	達成度	
社会教育の振興	社会体育の推進	56	保健体育総務一般事務	業務全般にわたり適正な事務処理ができている。新型コロナウイルス感染症は5類に移行されたが、完全収束には至っておらず、感染症対策を講じながら大会運営等を行っている。	Ⅲ	3	4
	社会体育施設の管理運営	57	ラグビー場管理事業	施設整備や各種大会等を実施している。新型コロナウイルス感染症は5類に移行されたが、完全収束には至っておらず、感染症対策を講じながら大会運営等を行っている。	Ⅲ	3	4
	社会体育施設の管理運営	58	海洋センターの管理・運営	スポーツ活動や文化活動が行える施設の管理運営を行っている。令和4年度にB&G財団の補助金を活用し、プールの改修工事を行ったことや新型コロナウイルス感染症の5類移行により、施設利用者の増加傾向にある。	Ⅲ	3	4
		59	久万公園の管理・運営	施設点検を定期的に実施し、施設の適正な修繕を行っていく。新型コロナウイルス感染症は5類に移行されたが、完全収束には至っておらず、感染症対策を講じながら大会運営等を行っている。	Ⅲ	3	4
		60	屋内ゲートボール場の管理・運営	ゲートボール協会に大会の実施と施設の管理を依頼しており、適切な維持管理と運営がなされている。新型コロナウイルス感染症は5類に移行されたが、完全収束には至っておらず、感染症対策を講じながら大会運営等を行っている。	Ⅲ	3	4
		61	面河地区にある体育施設	老朽化等による施設特有の問題も発生しているが、施設の定期的な点検と支所職員との連携により適正な維持管理運営が出来ている。	Ⅲ	3	3
		62	美川地区にある体育施設	施設の定期的な点検と支所職員との連携により適正な維持管理運営が出来ている。	Ⅲ	3	4
		63	柳谷地区にある体育施設	施設の定期的な点検と支所職員との連携により適正な維持管理運営が出来ている。	Ⅲ	3	4

## 久万高原町教育委員会 事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	総合的な教育施策の展開
重点施策	総合教育施策の展開

事業区分	個別事業・施策名	通し番号 1	支出目		教育委員会費		
		教育委員会の運営	予算執行状況	予算額（円）	決算額（円）	不用額（円）	繰越額（円）
	町予算事業・国支出委任事業・ゼロ予算事業・その他			1,664,000	1,290,090	373,910	0
事業の実施状況		定例会（12回）及び臨時会（2回）を開催するとともに、教育委員が幼稚園、小・中学校を訪問し、教職員との意見交換や教育現場の現状把握に努め、指導助言を行った。 ※議案件数9件、教育長報告事項件数41件、協議事項件数45件 全国市町村教育長会並びに研究大会をはじめ、各種会議に参加し、教育行政の課題等に向けた認識を深めた。 ※費用 委員4人年報酬 816,000円 上部機関（県市町教育委員会連合会、町教育長会）負担金 39,000円					
事業の成果	目標	教育委員会の活性化					
	成果	教育委員の学校訪問等により、学校運営方針や教育現場の意見・要望を把握し適切な指導ができた。 総合教育会議において、教育の在り方等を協議し、教育大綱の見直しを行い、必要な改訂を行った。					
	自己評価	2	<b>【課題・問題点】</b> 他市町の先進的な取り組みについて研修を行うことにより、教育委員の資質向上を図ることを目的として教育委員の施設研修を継続的に実施する必要がある。				

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会 事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	総合的な教育施策の展開
重点施策	総合教育施策の展開

		通し番号 2			支出目	事務局費	
個別事業・施策名	教育委員会事務局一般事務		予算執	予算額（円）	決算額（円）	不用額（円）	繰越額（円）
事業区分	町予算事業・国支出委任事業・ゼロ予算事業・その他		行状況	75,546,000	73,214,903	2,331,097	0
事業の実施状況		教育長他教育委員会事務局職員の給与、手当関係の事務 各種専門委員会開催に関する事務 事務局運営の諸般にわたる事務					
事業の成果	目標	教育委員会事務局の適正な事務処理					
	成果	適正な予算執行や事務処理により、教育委員会事務局の各種業務の運営を概ねスムーズに行うことができた。					
	自己評価	2	<b>【課題・問題点】</b> 適切な経費執行に努めるとともに、必要な専門委員会の速やかな実施に努める。				

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会 事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	総合的な教育施策の展開
重点施策	総合教育施策の展開

事業の実施状況	通し番号 3	支出目		事務局費	
	個別事業・施策名	予算執行状況	予算額（円）	決算額（円）	不用額（円）
事業区分	学校教育一般事務 （町予算事業） 国支出委任事業 ・ゼロ予算事業・その他	18,281,000	16,740,791	1,540,209	
事業の実施状況	教職員・児童生徒の研修に関する事業を実施 学校に委託する業務に関する事務 各補助金、負担金に関する事務 校務支援システム及び1人1台端末の管理に関する事務				
事業の成果	目標	学校に委託する業務が計画に基づき実施できるよう支援する。			
	成果	業務委託をしている学校行事（学校体育会・教育研究会・給食会・保健会）は年間活動計画に基づき実施することができた。 学校現場の校務支援及び、関係機器の維持管理が適正に実施できた。			
自己評価	1	<p><b>【課題・問題点】</b> 整備が完了したタブレット端末の利用について、町ＩＣＴ支援員と各学校の情報担当教員の連携を深め、活用について更に研究し、成果の底上げを図っていく必要がある。</p>			

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

## 久万高原町教育委員会 事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	総合的な教育施策の展開
重点施策	総合教育施策の展開

事業区分	個別事業・施策名	通し番号 4 上浮穴高等学校振興対策事業	支出目		事務局費		
			予算執 行状況	予算額（円） 59,755,000	決算額（円） 48,111,414	不用額（円） 11,643,586	繰越額（円） 0
事業の実施状況		上浮穴高等学校振興対策協議会の活動に対する補助事業（協議会活動への補助及び上浮穴高等学校の存続・維持・振興を支援するための遠距離通学生への通学補助等及びふるさと奨学金の交付） 町営上浮穴高校学生寮（星天寮）の運営事業					
事業の成果	目標	入学生徒30名以上の確保（県立高校再編整備基準のクリア）、知名度・魅力度の向上					
	成果	各種補助制度及び学生寮整備により、再編整備基準を満たす生徒数を確保できた（R5年度新入生44名） 地域みらい留学事業（オンライン開催）への参加により、学校の知名度向上を図ることができた（参加経費を協議会が補助） 令和5年度新規入寮生徒数 9名（R5.5.31現在の入寮生徒数19名） <入寮生徒内訳>県内6名（うち、町内1名）、県外13名					
	自己評価	2	【課題・問題点】 町内中学生の上高への進学率が激しく下落傾向であったが、回復に転じた状況であるが、中学校生徒数が年々減少することが想定され、生徒数確保に向けて更なる効果的な魅力発信が必要である。				

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会 事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	総合的な教育施策の展開
重点施策	総合教育施策の展開

		通し番号 5	支出目		外国青年招致事業費	
個別事業・施策名	語学指導等を行う外国青年招致事業	予算執 行状況	予算額（円）	決算額（円）	不用額（円）	繰越額（円）
事業区分	町予算事業・国支出委任事業・ゼロ予算事業・その他	9,963,000	9,680,397	282,603	0	
事業の実施状況	外国語指導助手（ALT）を配置し、児童生徒の語学力の向上に努める。 外国人と接することにより、他国（異国文化）に興味を持たせ、国際化への対応や理解を深める。					
事業の成果	目標	楽しく分かり易い外国語の授業実施と文化交流の促進				
	成果	遊びなどを通した楽しい授業になっており、小・中学生の語学力の向上に繋がっている。 学校行事や地域行事にも参加し、児童生徒及び住民とのコミュニケーションを図った。 幼稚園、子ども園に出向いて興味を持たせ、上浮穴高校でも指導し語学力の向上を図った。 各学校の行事に参加するなど概ね順調である。				
	自己評価	2	<b>【課題・問題点】</b> 英語教育の必修化に伴い、各学校の担当教師とALTとの連携を図る必要がある。			

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

## 久万高原町教育委員会 事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	学校教育の充実
重点施策	小学校教育の推進

		通し番号 6	支出目		学校管理費		
個別事業・施策名	小学校の管理・運営	予算執	予算額（円）	決算額（円）	不用額（円）	繰越額（円）	
		行状況	88,719,000	76,504,509	12,214,491	0	
事業の実施状況		施設・設備の経年劣化箇所等の改修や修繕については、コスト削減を図りながら計画的に行った。また、突発的な修繕にも対応し、安心安全な学校運営ができるよう配慮した。 備品については、教育活動に必要な最低限の備品を整備した。 学習用ネットワーク及び1人1台端末の通信環境の維持管理を実施した。					
事業の成果	目標	小学校の適正な管理・運営					
	成果	施設の状態を把握し計画的な改修・修繕を行うことにより、施設の適正管理及び安全性の確保を図った。 <主な修繕>畠野川小非常階段塗装・久万小体育館網戸設置・父二峰小給湯器修繕 <設計>畠野川小体育館及び美川小体育館一部改修工事設計業務					
	自己評価	2	<b>【課題・問題点】</b> 今後も各学校施設・設備の適切な状況把握と適切な管理を行い、破損・故障等の未然防止や修繕を計画的に行っていく必要がある。				

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

## 久万高原町教育委員会 事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	学校教育の充実
重点施策	小学校教育の推進

		通し番号 7	支出目		教育振興費	
個別事業・施策名	事業区分	予算執行状況	予算額（円）	決算額（円）	不用額（円）	繰越額（円）
	町予算事業・国支出委任事業・ゼロ予算事業・その他	42,700,000	38,267,847	4,432,153	0	
事業の実施状況		<p>町内8小学校の学習活動に関する支援を行った。            (教材用消耗品・教材備品等の購入、教育用コンピュータ等リース料、教育用ソフトウェア等の利用料、            代替バス業務委託)            ※令和5年度 … 柳谷小学校 休校</p>				
事業の成果	目標	町内8小学校の教職員と児童が満足する教育的支援				
	成果	町内8小学校の児童及び教職員が、支障をきたすことなく学校活動に取り組めるよう支援に努めることができた。				
	自己評価	2	<b>【課題・問題点】</b> I C T 教育の推進及びI C T 教育業務支援の充実を図る。			

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会 事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	学校教育の充実
重点施策	小学校教育の推進

		通し番号 8	支出目		教育振興費	
個別事業・施策名	遠距離通学援助費補助	予算執 行状況	予算額（円）	決算額（円）	不用額（円）	繰越額（円）
事業区分	町予算事業 <国支出委任事業> ゼロ予算事業・その他		900,000	877,020	22,980	0
事業の実施状況		久万高原町遠距離通学援助費補助金交付要綱に基づき、町内小学校における遠距離通学児童（3km以上）の内、バスを利用している児童にバス通学費を補助する。				
事業の成果	目標	町内 9 小学校の児童が平等に学習活動が行えるように支援する。				
	成果	久万高原町遠距離通学援助費補助金交付要綱に基づき、町内小学校における遠距離通学児童（3km以上）の内、バスを利用している児童にバス通学費を補助し、遠距離通学児童の安心・安全な登下校環境の確保と保護者の経済的負担の軽減を図ることができた。 補助対象校 5校 補助対象人数 20名				
	自己評価	1	【課題・問題点】 公共交通機関であるバスの運行が前提の補助制度であり、今後もバス便の確保が必要。			

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

## 久万高原町教育委員会 事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	学校教育の充実
重点施策	小学校教育の推進

事業区分	事業の実施状況	通し番号 9	支出目		教育振興費		
			予算執行状況	予算額（円）	決算額（円）	不用額（円）	繰越額（円）
個別事業・施策名	学校生活支援事業						
	町予算事業・国支出委任事業・ゼロ予算事業・その他						
	町内小学校において、障がい等を有し学校生活への適応が困難な児童の学校生活・学習支援のために生活支援員を配置する。 計9名（久万小学校に4名、畠野川小・仕七川小・直瀬小・父二峰小・美川小に1名）						
目標	困難を抱える児童への確実な支援						
成果	児童への学習面・生活面において、生活支援員が適切に支援を行った結果、児童が安心して学校生活を送ることができた。 また、学級担任との連携を図ることで、担任の学級運営をサポートすることができた。 今年度は、支援員のスキルアップ向上のため研修会を実施するとともに、支援員同士で情報共有を行うことができた。						
事業の成果							
自己評価	2	【課題・問題点】 生活支援員を必要とする学校への適切な配置 生活支援員に必要な知識・技能に関する研修の実施					

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会 事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	学校教育の充実
重点施策	小学校教育の推進

		通し番号 10	支出目		教育振興費	
個別事業・施策名	要保護・準要保護就学援助費補助	予算執	予算額（円）	決算額（円）	不用額（円）	繰越額（円）
事業区分	町予算事業・園支出委任事業・ゼロ予算事業・その他	行状況	3,533,000	2,984,601	548,399	0
事業の実施状況		経済的理由により就学が困難と認められる児童の保護者に対して、就学援助をする。 (通学費、学校給食費、学用品費)				
事業の成果	目標	平等に教育を受ける機会を与える				
	成果	「町要保護及び準要保護児童生徒援助費並びに特別支援学級就学奨励費支給要綱」に基づき、該当児童の保護者に対して適正に援助費を支給することができた。 準要保護児童 47名				
	自己評価	1	【課題・問題点】 今後も学校と連携し、申請受付から認定までの事務処理をスムーズに行い、遅延することなく保護者への補助を実施していく。			

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会 事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	学校教育の充実
重点施策	小学校教育の推進

		通し番号 11	支出目		教育振興費	
個別事業・施策名	特別支援就学奨励費補助	予算執 行状況	予算額（円）	決算額（円）	不用額（円）	繰越額（円）
事業区分	町予算事業 ◇国支出委任事業 ◇ゼロ予算事業・その他		386,000	173,742	212,258	0
事業の実施状況	特別支援学級に在籍している児童の保護者に対して、就学援助をする。 (通学費、学校給食費、学用品費)					
事業の成果	目標	特別支援教育の振興に資する				
	成果	「町要保護及び準要保護児童生徒援助費並びに特別支援学級就学奨励費支給要綱」に基づき、該当児童の保護者に対して適正に奨励費を支給することができた。 特別支援児童 8 名				
	自己評価	1	【課題・問題点】 特別支援学級在籍の児童の保護者の負担を軽減するため、継続的な経済的支援を行う。			

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会 事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	学校教育の充実
重点施策	小学校教育の推進

		通し番号 12			支出目	教育振興費	
個別事業・施策名	巡回療育相談事業		予算執行状況	予算額（円）	決算額（円）	不用額（円）	繰越額（円）
事業区分	町予算事業・国支出委任事業・ゼロ予算事業・その他			4,731,000	4,669,040	61,960	0
事業の実施状況		発達支援専門員等が幼稚園、小学校を巡回し、継続して観察・指導の必要な障がいのある児童の個別相談及び教員へのアドバイスを行う。また、保護者との教育相談にも対応する。					
事業の成果	目標	幼・小への定期的な巡回、保護者との定期的な教育相談の実施					
	成果	発達支援に関する専門員が、該当児童や教員、保護者への適切な関わりやアドバイスを行うことにより、該当児童が安心で豊かな学校生活を送るうえで必要な、教員・保護者に求められる知識や関わり方を学ぶことができている。					
	自己評価	1	<p>【課題・問題点】</p> <p>今年度も支援が必要な児童への教材活用が実施できた。</p> <p>今後も個々にあわせた指導や支援ができるよう、定期的な巡回相談員の訪問が必要である。</p>				

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会 事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	学校教育の充実
重点施策	中学校教育の推進

		通し番号 13	支出目		学校管理費		
個別事業・施策名	中学校の管理・運営	予算執 行状況	予算額（円）	決算額（円）	不用額（円）	繰越額（円）	
事業区分	町予算事業・国支出委任事業・ゼロ予算事業・その他	55,041,000	50,681,911	4,359,089	0		
事業の実施状況		<p>施設・設備の経年劣化箇所等の改修や修繕については、コスト削減を図りながら計画的に行った。また、突発的な修繕にも対応し、安心・安全な学校運営ができるよう配慮した。</p> <p>備品については、教育活動に必要な最低限の備品を整備した。</p> <p>学習用ネットワーク及び1人1台端末の通信環境の維持管理を実施した。</p>					
事業の成果	目標	中学校の適正な管理・運営					
	成果	<p>施設の状態を把握し計画的な改修・修繕を行うことにより、施設の適正管理及び安全性の確保を図った。</p> <p>＜主な修繕＞久万中学校保健室空調機修繕・美川中学校トイレ修繕</p> <p>＜工事＞久万中学校体育館雨漏等改修工事</p>					
	自己評価	2	<p><b>【課題・問題点】</b></p> <p>今後も各学校施設・設備の状況把握と適切な管理を行い、破損・故障等の未然防止や修繕を計画的に行っていく必要がある。</p>				

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会 事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	学校教育の充実
重点施策	中学校教育の推進

事業区分	個別事業・施策名	通し番号 14 中学校学習活動支援 町予算事業・国支出委任事業・ゼロ予算事業・その他	支出目		教育振興費	
			予算執 行状況	予算額（円） 30,471,000	決算額（円） 28,551,310	不用額（円） 1,919,690
						繰越額（円） 0
事業の実施状況		町内2中学校の学習活動に関する支援を行った。 (教材用消耗品・教材備品等の購入、教育用コンピュータ等リース料、教育用ソフトウェア等の利用料、 通学バス・タクシーの使用料及び賃借料、職場体験・英語検定料等の各種補助)				
事業の成果	目標	町内2中学校の教員と生徒が満足する教育的支援				
	成果	町内2中学校の生徒及び教員が、支障をきたすことなく学校活動に取り組めるよう支援に努めることができた。				
	自己評価	2	<p><b>【課題・問題点】</b> 今後もICT教育の推進及びICT教育業務支援の充実を図る必要がある。</p>			

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会 事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	学校教育の充実
重点施策	中学校教育の推進

		通し番号 15			支出目	教育振興費		
事業区分	個別事業・施策名	遠距離通学援助費補助	予算執行状況	予算額（円）	決算額（円）	不用額（円）	繰越額（円）	
	町予算事業・国支出委任事業	ゼロ予算事業・その他		7,590,000	7,389,630	200,370	0	
事業の実施状況		久万高原町遠距離通学援助費補助金交付要綱に基づき、町内中学校における遠距離通学生徒（4km以上）のバス通学費及び自転車購入補助をする。						
事業の成果	目標	バス通学生徒に定期代等を補助することにより、遠距離通学生徒を持つ保護者の経済的負担の軽減を図る						
	成果	久万高原町遠距離通学援助費補助金交付要綱に基いて、町内中学校における遠距離（4km以上）の、生徒にバス通学費及び自転車購入費を補助し、遠距離通学生徒の安心・安全な登下校環境の確保と保護者の経済的負担の軽減を図ることができた。						
	自己評価	1	【課題・問題点】 公共交通機関であるバスの運行が前提の補助制度であり、今後もバス便の確保が必要である。					

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会 事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	学校教育の充実
重点施策	中学校教育の推進

		通し番号 16			支出目	教育振興費		
個別事業・施策名	事業区分	要保護・準要保護就学援助費補助	予算執行状況	予算額（円）	決算額（円）	不用額（円）	繰越額（円）	
		町予算事業 国支出委任事業・ゼロ予算事業・その他		2,848,000	2,520,082	327,918	0	
事業の実施状況		経済的理由により就学が困難と認められる生徒の保護者に対して就学援助をする。 (通学費、学校給食費、学用品費)						
事業の成果	目標	平等に教育を受ける機会を与える						
	成果	「町要保護及び準要保護児童生徒援助費並びに特別支援学級就学奨励費支給要綱」に基づき、該当児童の保護者に対して適正に援助費を支給することができた。 準要保護生 20 名						
	自己評価	1	<p>【課題・問題点】</p> <p>今後も学校と連携し、申請受付から認定までの事務処理をスムーズに行い、遅延することなく保護者への補助を実施していく。</p>					

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会 事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	学校教育の充実
重点施策	中学校教育の推進

事業区分	事業の実施状況	通し番号 17		支出目		教育振興費	
		個別事業・施策名	特別支援就学奨励費補助	予算執行状況	予算額（円）	決算額（円）	不用額（円）
町予算事業	国支出委任事業	ゼロ予算事業・その他	276,000	83,442	192,558	0	
特別支援学級に在籍している生徒の保護者に対して、就学援助をする。 (通学費、学校給食費、学用品費、宿泊を伴う校外活動費)							
目標	特別支援教育の振興に資する						
成果	「町要保護及び準要保護児童生徒援助費並びに特別支援学級就学奨励費支給要綱」に基づき、該当児童の保護者に対して適正に奨励費を支給することができた。 該当生徒 4 名						
自己評価	1	【課題・問題点】 特別支援学級在籍の生徒の保護者の負担を軽減するため、継続的な経済的支援を行う。					

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が 3 及び 4 の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会 事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	学校教育の充実
重点施策	中学校教育の推進

		通し番号 18			支出目	教育振興費	
個別事業・施策名	学校生活支援事業		予算執	予算額（円）	決算額（円）	不用額（円）	繰越額（円）
事業区分	町予算事業 国支出委任事業・ゼロ予算事業・その他		行状況	4,760,000	3,517,021	1,242,979	0
事業の実施状況		町内中学校において、障がい等を有し学校生活への適応が困難な生徒の学校生活・学習支援のために生活支援員を配置する。 計2名（久万中学校に1名、美川中学校に1名）					
事業の成果	目標	困難を抱える生徒への確実な支援					
	成果	生徒への学習面・生活面において、生活支援員が適切に支援を行った結果、生徒が安心して学校生活を送ることができた。 また、学級担任との連携を図ることで、担任の学級運営をサポートすることができた。					
	自己評価	2	<p>【課題・問題点】</p> <p>生活支援員を必要とする学校への適切な配置</p> <p>生活支援員に必要な知識・技能に関する研修の実施</p>				

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会 事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	学校教育の充実
重点施策	中学校教育の推進

		通し番号 19	支出目		教育振興費	
個別事業・施策名	巡回療育相談事業	予算執 行状況	予算額（円）	決算額（円）	不用額（円）	繰越額（円）
事業区分	予算事業 国支出委任事業・ゼロ予算事業・その他					
事業の実施状況	発達支援専門員等が中学校を巡回し、継続して観察・指導の必要な障がいのある生徒の個別相談及び教員へのアドバイスを行う。また、保護者との教育相談にも対応する。					
事業の成果	目標	中学校への定期的な巡回、保護者との定期的な教育相談の実施				
	成果	発達支援に関する専門員が、該当生徒や教員、保護者への適切な関わりやアドバイスを行うことにより、該当生徒が安心で豊かな学校生活を送るうえで必要な、教員・保護者に求められる知識や関わり方を学ぶことができている。				
	自己評価	1	【課題・問題点】 今後も個々にあわせた指導や支援ができるよう、定期的な巡回相談員の訪問が必要である。			

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

## 久万高原町教育委員会 事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	学校教育の充実
重点施策	中学校教育の推進

		通し番号 20			支出目	教育振興費		
事業区分	個別事業・施策名	スクールソーシャルワーカー活用事業	予算執	予算額（円）	決算額（円）	不用額（円）	繰越額（円）	
			行状況	1,331,000	1,183,566	147,434	0	
事業の実施状況		<p>相談員が主に中学校を訪問し、相談のある生徒や保護者・教員へのアドバイス等を行う。</p> <p>必要に応じて、関係福祉機関等とのネットワークを活用して支援を行う。</p> <p>久万中学校を拠点校として1名配置。町内の小中学校へ派遣する。</p>						
事業の成果	目標	生徒・保護者・教員等に対し相談活動を行い、問題行動、不登校等の未然防止並びに早期発見・解決に資する						
	成果	<p>児童生徒や教員、保護者に対して個に応じた相談活動を行うとともに、児童生徒・保護者との人間関係づくりを進め、各機関や地域との連携を図ることにより、問題行動や不登校等の未然防止並びに早期発見・解決に資することができた。</p> <p>年間勤務日数 92日（1日：7時間45分）</p>						
	自己評価	2	<p><b>【課題・問題点】</b></p> <p>多様化する相談内容に対応できるよう、スクールカウンセラー及びスクールソーシャルワーカーを設置し対応する。拠点校中心の支援が多くなるため、派遣先の検討及び他の相談員（巡回相談員、保健師）との連携を密にしていく必要がある。</p>					

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

## 久万高原町教育委員会 事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	学校教育の充実
重点施策	中学校教育の推進

		通し番号 21	支出目		教育振興費			
事業区分	個別事業・施策名	スクールサポートスタッフ配置事業	予算執	予算額（円）	決算額（円）	不用額（円）	繰越額（円）	
		町予算事業・国支出委任事業・ゼロ予算事業・その他	行状況	869,000	769,946	99,054	0	
事業の実施状況		教員の働き方改革（教員の長時間労働を改善するための負担軽減）の一環として創設された事業であり、教員が行う校務負担の軽減を図り、生徒への指導や教材研究等に注力できる体制を整備するため、事務作業を代行する人材として、スクールサポートスタッフを配置する。 久万中学校にスクールサポートスタッフとして1名配置。						
事業の成果	目標	教員の長時間労働の改善及び校務等の負担軽減						
	成果	平成30年6月から、久万中学校にスクールサポートスタッフとして1名を配置した。 久万中学校教員の長時間労働の縮減を図ることができ、生徒への指導や教材研究等に注力できる体制を整備できた。						
	自己評価	1	【課題・問題点】 教員の生徒への迅速な対応が可能となるなど、教員の働き方改革を推進する上で、今後も必要な事業である。					

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会 事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	学校教育の充実
重点施策	中学校教育の推進

		通し番号 22	支出目		寄宿舎費			
個別事業・施策名	事業区分	寄宿舎運営事務	予算執行状況	予算額（円）	決算額（円）	不用額（円）	繰越額（円）	
	町予算事業 <国支出委任事業> ゼロ予算事業・その他			7,942,000	6,239,318	1,702,682	0	
事業の実施状況		美川中学校に通学する生徒のうち、学校までの距離が遠距離（5km以上）の生徒やバス便等がない生徒のために寄宿舎（若竹寮）を設置・運営する。 ※令和5年5月1日（基準日） 4名						
事業の成果	目標	寮施設の適正な管理運営						
	成果	寄宿舎を活用いただくことで、遠距離通学に係る費用負担の軽減を図ることができた。 適切な寮運営に努め、保護者及び生徒の安心・安全を確保できた。						
	自己評価	2	【課題・問題点】 施設が老朽化しており、計画的な改修等が必要である。 生徒数の変化に伴う今後の方針等を検討する必要がある。					

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会 事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	学校教育の充実
重点施策	幼児教育の推進

		通し番号 23			支出目	幼稚園費	
個別事業・施策名	幼稚園一般事務		予算執	予算額（円）	決算額（円）	不用額（円）	繰越額（円）
事業区分	町予算事業・国支出委任事業・ゼロ予算事業・その他		行状況	110,818,000	110,206,828	611,172	0
事業の実施状況		教職員の給与関係 9園 19人の給料等 5園 講師6人及び支援員1人の臨時雇い賃金					
事業の成果	目標	町内9園の幼稚園児が平等に園生活が送れるよう支援する					
	成果	適正な予算執行と事務処理ができた。 幼稚園教諭は、園内外の研修等により、スムーズな園運営ができた。 教諭が不足する中、年度途中採用を含め講師や支援員を8名配置し、きめ細やかな幼児教育活動に取り組むことができた。					
	自己評価	2	<b>【課題・問題点】</b> 小規模園が増え、今後休園が生じる恐れがある。教諭や講師の配置及び将来的な雇用を効率的に実施する。				

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会 事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	学校教育の充実
重点施策	幼児教育の推進

事業の実施状況	通し番号 24	支出目		幼稚園費		
	個別事業・施策名	予算執	予算額（円）	決算額（円）	不用額（円）	
	事業区分	行状況	42,236,000	36,900,546	5,335,454	
町内 9 園の幼稚園児が平等に園生活が送れるように支援する。 預かり保育の実施 満3歳児保育の実施 修繕にも対応し、安心安全な園運営ができるよう配慮した。					0	
事業の成果	目標	町内 9 園の幼稚園児が平等に園生活が送れるよう支援する				
	成果	各幼稚園とも限られた予算の中で適正な園運営に努めた。 各幼稚園児が平等に生活活動等が行えるように支援できた。 コロナウイルス感染症が 5 類に移行したことに伴い、少しずつ園同士の交流保育や小学校との交流の機会が増えた。 全園で預かり保育（令和2年度開始）実施。預かり保育支援員と業務委託契約を締結。 満3歳児保育（令和2年9月開始）を全園実施。 極小規模園（直瀬幼稚園・畠野川幼稚園）（仕七川幼稚園・おもご幼稚園）の交流保育を増やし、複数園児での保育を確保した。また柳谷幼稚園は、小学校の休校に伴い美川幼稚園、小学校との交流の機会を確保した。				
	自己評価	2	【課題・問題点】 アフターコロナの中、行事を精選しながら減少した未就園児や地域との交流を増やしていく。 小規模園同士の交流を計画的に実施できるよう、送迎についての予算が必要である。			

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会 事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	学校教育の充実
重点施策	幼児教育の推進

		通し番号 25	支出目		幼稚園費		
個別事業・施策名	遠距離通園補助	予算執 行状況	予算額（円）	決算額（円）	不用額（円）	繰越額（円）	
事業区分	町予算事業 国支出委任事業・ゼロ予算事業・その他		447,000	446,660	340	0	
事業の実施状況		久万高原町遠距離通学援助費補助金交付要綱に基づき、町内幼稚園における遠距離通園児を対象にバス通学費を補助する。 遠距離通学の補助適用距離、補助金額の改定があり、距離に合わせた支払いが行われるようになったため、さらに経済的負担の軽減につながった。					
事業の成果	目標	遠距離通園の負担軽減を図る					
	成果	該当園児の保護者には通園バス定期代等の補助を実施し、保護者の経済的負担の軽減が図られている。 対象園 4園 対象園児 8名					
	自己評価	1	【課題・問題点】 今後も持続が必要となる補助事業である。				

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会 事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	学校教育の充実
重点施策	学校保健の推進

		通し番号 26	支出目		保健体育総務費	
個別事業・施策名	学校保健一般事務	予算執 行状況	予算額（円）	決算額（円）	不用額（円）	繰越額（円）
事業区分	町予算事業・国支出委任事業・ゼロ予算事業・その他	7,188,000	6,528,883	659,117	0	
事業の実施状況		学校医・歯科医・薬剤師が園児・児童・生徒の健康診断を実施し、健康的な学校生活が送れるよう努める。 教職員健診を実施し、教員の健康確保に努める。 災害共済については、年度当初に町内幼稚園・小・中学校の保護者に共済制度周知と加入案内を実施。 全保護者の同意を得て共済保険に加入し、学校の管理下でおきた事故等における医療費の保護者負担の軽減を図る。				
事業の成果	目標	全教職員、園児児童生徒の健康診断の実施・全園児、児童生徒の共済保険への加入促進				
	成果	全園児・児童・生徒・教員の健康管理に努め、健康的な学校生活を送る支援ができた。 保護者同意により共済保険に加入し少額の掛金で医療保障が受けられるため、保護者の負担軽減に繋がっている。				
	自己評価	1	<b>【課題・問題点】</b> 今後も教員、園児・児童・生徒が健康に学校生活が送れるよう実施する。 来年度から教職員のストレスチェックを実施し、個々の心身状態把握のために活用する。			

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会 事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	学校教育の充実
重点施策	学校給食の充実

		通し番号 27	支出目		学校給食費	
個別事業・施策名	学校給食センターの一般事務	予算執 行状況	予算額（円）	決算額（円）	不用額（円）	繰越額（円）
事業区分	町予算事業・国支出委任事業・ゼロ予算事業・その他		295,000	16,500	278,500	0
事業の実施状況		学校給食運営委員会(未開催) 愛媛県学校給食栄養士協議会負担金				
事業の成果	目標	安全で安心な給食を園児、児童、生徒に提供するための体制整備。				
	成果	予算執行や適正な事務処理ができた。				
	自己評価	2	【課題・問題点】 学校給食運営委員会を年間1回開催し、保護者、調理現場職員、学校栄養教諭、教育委員会との意見交換を実施する必要がある。			

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会 事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	学校教育の充実
重点施策	学校給食の充実

事業区分	個別事業・施策名	通し番号 28	支出目		学校給食費		
			予算執	予算額（円）	決算額（円）	不用額（円）	繰越額（円）
	久万学校給食センターの管理・運営		行状況	79,725,000	76,503,396	3,221,604	0
	町予算事業・国支出委任事業・ゼロ予算事業・その他						
事業の実施状況	久万学校給食センター臨時職員（調理員10人、事務員1人）の人物費 久万学校給食センター施設の維持管理 久万地区の幼稚園5園、小学校5校、中学校1校、上浮穴高等学校希望者、星天寮生に給食約480食を提供。						
事業の成果	目標	安全で安心な学校給食の提供					
	成果	衛生管理や食の安全に注意し、適正な運営を行うことができた。 職員の体調管理に努め、スムーズな給食提供を行うことができた。 衛生管理面では、専門業者によって毎月1回害虫駆除を行い、また夏季休業中に高所清掃も実施した。					
	自己評価	2	【課題・問題点】 調理場・洗浄室に設置されている機械が何度か故障し修理を行った。長年使っている機械があるので、今後業務に支障が生じないよう買い替えを検討・計画していく必要がある。				

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会 事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	学校教育の充実
重点施策	学校給食の充実

		通し番号 29			支出目	学校給食費	
個別事業・施策名	美川学校給食センターの管理・運営		予算執	予算額（円）	決算額（円）	不用額（円）	繰越額（円）
事業区分	町予算事業 国支出委任事業・ゼロ予算事業・その他		行状況	36,974,000	36,739,628	234,372	0
事業の実施状況		給食（調理・運搬）業務を（株）みかわに委託。 小学校3校、中学校1校、幼稚園4園に1日約110食前後の給食を提供。 美川中学校寄宿舎（若竹寮）寮生及び舍監教諭への食事の提供。					
事業の成果	目標	安全で安心な学校給食の提供					
	成果	衛生管理面では、専門業者による毎月1回害虫駆除を行い、また夏季休業中に高所清掃も実施。 定期的に施設の衛生検査を実施。食中毒、異物の混入など大きな問題もなく、スムーズな給食提供を行うことができた。 業務委託先である（株）みかわと現場・事務とも連携し安定した給食提供を行うことができた。					
	自己評価	2	<b>【課題・問題点】</b> 施設自体の老朽化が進んでおり設備にも支障が出ているが保守点検修理に務め給食の安定提供を実施。（本年度は夏季休暇期間中に給湯配管の修繕、及び、食洗器の修理を実施。） 今後も施設・設備・車両等の不具合（故障等）で給食提供が不可能な事態にならぬよう安全で計画的な運用を実施していく。				

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会 事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	社会教育の振興
重点施策	社会教育活動の推進

事業区分	個別事業・施策名	通し番号 30	支出目		社会教育総務費	
		社会教育総務一般事務	予算執 行状況	予算額（円）	決算額（円）	不用額（円）
	社会教育総務一般事務	町予算事業 国支出委任事業・ゼロ予算事業・その他				
	社会教育事務費等の適正な執行 一般職員12名の人物費					
事業の実施状況						
事業の成果	目標	社会教育事務の適正執行				
	成果	社会教育業務に要する人物費が適正に執行された。				
	自己評価	1	【課題・問題点】 社会教育の抱える課題が多様化、複雑化しているため学校教育と連携する必要がある。			

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会 事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	社会教育の振興
重点施策	社会教育活動の推進

事業区分	個別事業・施策名	通し番号 31		支出目		社会教育総務費	
		予算執行状況	予算額（円）	決算額（円）	不用額（円）	繰越額（円）	
	生涯学習の促進		9,701,000	9,237,207	463,793	0	
	町予算事業・国支出委任事業・ゼロ予算事業・その他						
事業の実施状況		社会教育委員会：8月、12月、3月に開催 令和3年度中四国大会愛媛大会で実践報告した内容の紹介と令和5年度の社会教育委員の取組内容について協議した。 学校と地域の連携事業：地域住民と連携した児童生徒の健全育成、心豊かなふるさとづくりに取り組む小学校と小学校及び中学校の活動に対して、予算の範囲内において補助を行った。（10校 1,394,132円） 各校で、野菜の育て方教室、木工教室、田植え・門松・しめ縄作り、文化施設出前講座、伝統文化講座、美化活動、登下校時の安全指導等を実施した。					
事業の成果	目標	政策提言できる社会教育委員会					
	成果	学校と地域の連携事業では、歴史文化、自然、産業等について、地域の方々と共に学習活動を進めることにより、学校を拠点とした地域コミュニティの促進へつながった。					
	自己評価	2	【課題・問題点】 本町社会教育の充実のために社会教育委員の研修の場を設け、あわせて職員の育成を図る必要がある。				

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会 事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	社会教育の振興
重点施策	社会教育活動の推進

事業区分	個別事業・施策名	通し番号 32 20歳を祝う会	支出目		社会教育総務費			
			予算執行状況	予算額（円）	決算額（円）	不用額（円）	繰越額（円）	
該当者（平成15年4月2日～平成16年4月1日生）72名のうち60名が参加 参加者は、該当者・町長・副町長・教育長・来賓（県議会議員・町議会議長・教育委員）・中学校の恩師・関係スタッフ						0		
事業の実施状況								
事業の成果	目標	「成人の日」の趣旨に従い、大人の仲間入りをする節目を祝うセレモニーを開催し、権利と責任を自覚させる。						
	成果	コロナ禍が収束したので、会場を町民館から産業文化会館に変更し、保護者の入場を許可した。 久万高原町出身で人生の先輩であり、吉本新喜劇に入団して活躍されている「もりすけ」さんにご講演いただいた。						
	自己評価	2	【課題・問題点】 コロナ後、自粛していた祝宴を再開するかどうか検討する必要がある。 令和7年も「20歳を祝う会」として予定している。					

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

## 久万高原町教育委員会 事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	社会教育の振興
重点施策	社会教育活動の推進

個別事業・施策名	通し番号 33	事業区分	支出目	社会教育総務費		
事業の実施状況	青少年補導センター	予算執行状況	予算額（円）	決算額（円）	不用額（円）	
	（町予算事業）国支出委任事業・ゼロ予算事業・その他		413,000	246,420	166,580	
7月に町補導委員会及び研修会を実施した。各校の児童生徒の様子、非行防止に向けた取組等の情報交換を行った。また、「子どもと地域の安全をどう守るか」というテーマの講演DVDを視聴した。					0	
事業の成果	7月土曜夜市（初日のみ）と8月久万納涼祭りに夜間補導活動を実施した。					
	3月に青少年育成センター会議を開催し、青少年育成センター事業報告・次年度計画の説明、各学校・団体の取組の報告、地域から見た子ども達の様子等の情報交換を行った。					
事業の目標	補導委員の指導力の向上、青少年健全育成の活動維持あるいは向上					
	学校、警察、社会教育・福祉関係者等が集まり、青少年健全育成活動の取組について共通認識を持つことができた。また、情報交換を定期的に行うことで、地域ぐるみで子ども達を守り育てる意識が高まってきている。					
事業の評価	自己評価	3	【課題・問題点】 PTA会員や教職員の人数も減っていることから、子ども達の登下校等の安全や指導、見守りに地域の方々の協力も必要である。 補導活動よりも不登校やいじめの問題の方が深刻となっており、事業の目的が時代とともに合わなくなっている。			

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会 事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	社会教育の振興
重点施策	社会教育活動の推進

		通し番号 34	支出目		社会教育総務費			
個別事業・施策名	事業区分	視聴覚教育	予算執行状況	予算額（円）	決算額（円）	不用額（円）	繰越額（円）	
		町予算事業・国支出委任事業・ゼロ予算事業・その他		141,000	22,039	118,961	0	
事業の実施状況		主に視聴覚機器の貸し出しを行った。 コロナ禍が収束しイベントや研修会が増え、機器の利用が増えた。						
事業の成果	目標	視聴覚機器の整備・充実、I C Tを効果的に活用した学習の推進						
	成果	イベント等で利用機会の多い機器（プロジェクター、音響セット、ポータブル・ワイヤレスアンプセット、スポットライト）をそれぞれ複数台保有することにより、貸し出し希望に柔軟に応えられている。						
	自己評価	3	【課題・問題点】 視聴覚機器の貸し出し（視聴覚ライブラリーの管理・運営）が主な業務となっている。					

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

## 久万高原町教育委員会 事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	社会教育の振興
重点施策	社会教育活動の推進

個別事業・施策名	通し番号 35	事業区分	支出目		社会教育総務費		
			予算執行状況	予算額（円）	決算額（円）	不用額（円）	繰越額（円）
社会教育支援事業		町予算事業・国支出委任事業・ゼロ予算事業・その他		3,860,000	3,653,265	206,735	0
社会教育団体等への指導・助言及び財政的援助を行い、地域を活性化させる社会教育推進団体としての貢献を促す。							
連合婦人会補助金 500,000円 会員数名 96名 (久万63名、美川33名)							
久万高原町壮年会連絡協議会補助金 185,000円 会員数93名							
久万高原町青年団活動補助金 100,000円 会員数51名							
久万高原町人権教育協議会補助金 1,000,000円 会員数45名							
久万高原町P T A連合会補助金 465,000円 会員数406名							
久万高原町文化協会連絡協議会補助金 575,000円 会員数426名							
事業の実施状況	目標	新たな会員の獲得を目指し、後継者の育成に努める。					
	成果	新型コロナウイルス感染対策を徹底しながら可能な限り会員相互の交流や研鑽に努めることができた。 舞踊とカラオケ部門で別々で発表会を行ってきていたが、5年度はグループで検討して合同で発表会を行った。 盛況だったため、6年度も継続していきたい。					
事業の成果	自己評価	2	【課題・問題点】 各種団体の会員数が減少している。				

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会 事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	社会教育の振興
重点施策	社会教育活動の推進

		通し番号 36	支出目		社会教育総務費			
個別事業・施策名	事業区分	高齢者学習事業（しゃくなげ教室）	予算執行状況	予算額（円）	決算額（円）	不用額（円）	繰越額（円）	
		町予算事業 国支出委任事業・ゼロ予算事業・その他		176,000	112,969	63,031	0	
事業の実施状況		6月と9月に各地区の運営委員が集まり、以下の事業を計画して実施した。  7月 開講式 100歳体操（20名） 7月 町外研修（21名） 11月 お魚料理教室（20名） 12月 健康づくり教室「カローリング」（16名）						
事業の成果	目標	高齢者の生きがいづくり、会員相互の交流						
	成果	コロナ後、久しぶりに年間計画4つの行事をすべて実施することができた。 フレイル予防も意識したプログラムにより、高齢者の健康づくりに役立った。						
	自己評価	3	【課題・問題点】 退会者が増加し、新規会員募集に苦慮している。 受講者の意向にそった内容を検討し、参加者を増やす。 高齢のため、夏の研修は熱中症の心配があった。					

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

## 久万高原町教育委員会 事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	社会教育の振興
重点施策	社会教育活動の推進

		通し番号 37	支出目		社会教育総務費		
個別事業・施策名	学校支援地域本部推進事業	予算執行状況	予算額（円）	決算額（円）	不用額（円）	繰越額（円）	
事業区分	町予算事業・国支出委任事業・ゼロ予算事業（その他）		686,000	615,570	70,430	0	
事業の実施状況		父二峰小学校支援地域本部 伝統行事・郷土学習（芋づる植え・さつまいもパーティ、しめ縄・門松づくり、どんど焼き等）、環境整備、登下校の安全指導など 面河小学校支援地域本部 高齢者支援ハウスとの交流（イルミネーションの取付け）・自然体験活動・親子読書講座、環境整備など 美川小心のきずな連絡協議会 伝統行事や郷土学習（茶摘み・茶煎り・茶揉み、しめ縄・門松づくり、お芋収穫会、美川歴史学習など）、環境整備、 登下校安全指導など 県補助金 401,000円					
事業の成果	目標	地域の教育力を最大限に生かし、特色と活力のある学校を構築する。					
	成果	学校を拠点に地域住民の交流・生きがいづくりに繋がり、地域と学校が互いに潤う活動になっている。 地域の特色を生かした事業を行うことにより子どもたちのふるさとへの理解が深まり、育った地域への誇りが持てる ようになっている。					
	自己評価	2	<b>【課題・問題点】</b> 児童数の減少、地域住民の高齢化に伴い、長期的な視点で無理なく継続が可能な活動内容を検討していく必要がある。 持続可能な学校運営を目指すために、コミュニティ・スクールの導入を推進する。				

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会 事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	社会教育の振興
重点施策	社会教育活動の推進

個別事業・施策名	通し番号 38	事業区分	支出目		社会教育総務費		
			予算執行状況	予算額（円）	決算額（円）	不用額（円）	繰越額（円）
学校・家庭・地域連携推進事業		町予算事業・国支出委任事業・ゼロ予算事業・その他		4,343,000	4,036,726	306,274	0
放課後子ども教室「久万子どもの居場所づくり教室」 実施日149日（平日・土曜日） 参加者延べ5,095人 クラフト等遊びの提供、学習支援、こっとんコットン（手芸遊び）、体操、花育キッズ、昔の遊び、おかしやさん等 「面河小放課後子ども教室」 実施日71日（平日） 参加者延べ340人 「仕七川小放課後子ども教室」 実施日105日（平日） 参加者延べ413人 家庭教育支援「久万高原Happyサポート」 学習講座実施20回、親子参加型行事実施28回、一般相談50件 県補助金 2,661,000円							
事業の実施状況	目標	児童達が放課後安全に過ごせる場所の確保・安心して子育てできる環境づくり					
事業の成果	成果	仕七川小学校児童を対象とした放課後子ども教室が令和5年4月からスタートした。 プログラムの魅力化を図り、放課後子ども教室の参加者が増加した。 学校出張相談やHappyおでかけ号（出張おもちゃ貸出）のニーズがあり、アウトリーチ型個別相談（公的機関や文化施設などによる地域への出張サービスのこと）が上手く機能した。 「子育て通信キラリ」「育和会だより」を発行し事業の周知を行っている。					
自己評価	2	【課題・問題点】 本当に子育てに悩み困っている家庭を把握し、どのようにアプローチしていくか。 関係機関と連携し、支援が必要な場所へ出向いて働きかけができるような包括的な取組を行う。					

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会 事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	社会教育の振興
重点施策	社会教育活動の推進

		通し番号 39			支出目	社会教育総務費	
個別事業・施策名		幸福学習会	予算執行状況	予算額（円）	決算額（円）	不用額（円）	繰越額（円）
事業区分		町予算事業・国支出委任事業・ゼロ予算事業・その他		10,000	0	10,000	0
事業の実施状況		R5年度休会					
48	目標	高齢者の社会参加と自立					
	成果						
	自己評価	4	【課題・問題点】 高齢者が対象であるが、より活動が難しくなってきている。 高齢化や学校休校という状況により休会となつたが、再開を目指していきたい。				

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会 事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	社会教育の振興					
重点施策	公民館活動の推進					
	通し番号 40				支出目	公民館費
個別事業・施策名	公民館一般事務	予算執	予算額（円）	決算額（円）	不用額（円）	繰越額（円）
事業区分	町予算事業・国支出委任事業・ゼロ予算事業・その他	行状況	9,856,000	9,430,857	425,143	0
事業の実施状況	<p>館長・主事報酬を支出した。</p> <p>各種研修会（新任館長研修等）への参加費用等を支出した。</p> <p>公民館総合保障制度へ加入し、活動上の不測の事態に備えた（中央公民館及び27分館が加入）。</p>					
事業の成果	目標	公民館活動の活性化				
	成果	公民館活動の中核である館長・主事への支援等により、公民館活動活性化の一助となった。				
	自己評価	2	<p>【課題・問題点】</p> <p>分館長等の研修会の充実を図る。</p>			

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会 事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	社会教育の振興
重点施策	公民館活動の推進

		通し番号 41			支出目	公民館費	
個別事業・施策名	事業区分	分館管理・委託事業	予算執行状況	予算額（円）	決算額（円）	不用額（円）	繰越額（円）
		（予算事業） <del>国支出委任事業</del> ・ゼロ予算事業・その他		21,663,000	21,463,094	199,906	0
事業の実施状況		各分館運営委員会に公民館指定管理料を支出した（14,026,200円） 若山分館舗装工事（847,000円） 野尻分館白蟻予防・駆除工事（561,000円） 分館施設の修繕工事を行った（修繕費1,888,770円） ※主な修繕工事内容 渋草分館、露峰分館 LED取替修繕 落合分館 雨樋修繕工事 净化槽法定検査手数料、净化槽及び消防設備に係る保守点検委託料を支出した。 公民館用地（5分館分）の賃借料を支出した。					
事業の成果	目標	公民館活動の活性化					
	成果	老朽化している施設を維持し、地域住民が少しでも快適に過ごせるための必要な対策を行った。					
	自己評価	2	<b>【課題・問題点】</b> 施設の老朽化や役員の確保に苦慮している。 コロナ禍で行事が出来きなかった期間が長かったことから、ノウハウを理解した方々がいなくなり、行事運営に苦慮している。				

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会 事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	社会教育の振興								
重点施策	社会教育施設の管理・運営の充実								
個別事業・施策名	通し番号 42				支出目		会館費		
事業区分	久万町民館の管理・運営				予算執 行状況	予算額（円） 5,819,000	決算額（円） 5,191,920	不用額（円） 627,080	繰越額（円） 0
事業の実施状況	<p>公民館事業・文化協会事業・行政各種会議・議会・地域諸団体の会合等で利用された。            ※利用者数 5,885人 利用回数 517回 利用収入 79,150円</p> <p>屋上笠木等改修工事（968,000円）</p>								
事業の成果	目標	適正な施設管理と利用促進							
	成果	施設の保守点検・清掃も定期的に行い、貸館運営を実施した。							
	自己評価	2	<p>【課題・問題点】</p> <p>町民館（中央公民館）で行う主催事業のメニューを増やす必要がある。</p>						

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会 事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	社会教育の振興
重点施策	社会教育施設の管理・運営の充実

		通し番号 43			支出目	会館費		
個別事業・施策名	面河住民センターの管理・運営	予算執 行状況	予算額（円）	決算額（円）	不用額（円）	繰越額（円）		
事業区分	町予算事業 国支出委任事業・ゼロ予算事業・その他		2,849,000	2,680,479	168,521	0		
事業の実施状況		<p>社会教育団体・行政行事・地域事業等地域住民に広く利用された。</p> <p>※ 公民館事業・行政各種会議・地域団体会議・文化協会等</p> <p>※ 使用件数63件・使用団体23団体・利用者数769人</p> <p>面河住民センターエレベーター修繕（127,160円）</p>						
事業の成果	目標	適正な施設管理と利用促進						
	成果	<p>コロナ禍収束に伴い、自粛していた地域住民の交流の場の提供ができた。</p> <p>定期的な清掃の実施により、適切な管理運営ができた。</p>						
	自己評価	2	<p>【課題・問題点】</p> <p>今後も引き続き施設の適切な管理に務める。</p>					

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会 事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	社会教育の振興
重点施策	社会教育施設の管理・運営の充実

		通し番号 44	支出目		会館費	
個別事業・施策名	美川農村環境改善センターの管理・運営	予算執 行状況	予算額（円） 9,260,000	決算額（円） 8,512,346	不用額（円） 747,654	繰越額（円） 0
事業区分	町予算事業 国支出委任事業・ゼロ予算事業・その他					
事業の実施状況		社会教育団体・行政行事・地域事業等会議・研修・交流の場に広く利用された。 ※文化協会事業・公民館事業・行政各種会議・各種団体会議・地区会議等 ※利用者数2,212人（月平均184人） 改善センター大ホール避難口誘導灯修繕工事（471,900円）・大ホール非常ドア修繕工事（605,000円）				
事業の成果	目標	適正な施設管理と利用促進				
	成果	コロナによる団体等の利用回数の減少もあったが、状況に応じた管理運営に努め、住民の 生きがいづくり、趣味、技能習得の場になった。 大ホール避難口誘導灯修繕や非常ドア修繕等、計画的な修繕を行い、定期的な清掃等を実施し、管理を行った。				
	自己評価	2	<b>【課題・問題点】</b> 経年劣化による修繕必要箇所が増加傾向にあり、空調、外壁、照明等、計画的な修繕が必要である。			

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会 事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	社会教育の振興					
重点施策	社会教育施設の管理・運営の充実					
	通し番号 45					支出目 会館費
個別事業・施策名	柳谷こかげの管理・運営	予算執	予算額（円）	決算額（円）	不用額（円）	繰越額（円）
事業区分	町予算事業 国支出委任事業・ゼロ予算事業 その他	行状況	5,506,000	5,013,734	492,266	0
事業の実施状況	<p>社会教育団体・行政行事・地域事業等、地域住民に広く利用された。</p> <p>※公民館事業・文化協会事業・行政各種会議・地区会議等</p> <p>※利用者数 1,001人（支所窓口 2,832人） ※開館日数 249日</p> <p>照明LED化工事 594,000円（1・3階EV前、3階廊下・ロビー・控室・配膳室）</p>					
事業の成果	目標	適正な施設管理と利用促進				
	成果	<p>必要に応じた修繕を行い、適正な管理運営に努めることができた。</p> <p>行政行事・地域事業等の拠点の場として有効活用されている。</p>				
	自己評価	2	<p>【課題・問題点】</p> <p>経年劣化に伴う修繕について、計画的に進めていきたい。</p>			

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会 事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	社会教育の振興					
重点施策	社会教育施設の管理・運営の充実					
	通し番号 46					
個別事業・施策名	産業文化会館の管理・運営	予算執 行状況	予算額（円）	決算額（円）	不用額（円）	繰越額（円）
事業区分	町予算事業・国支出委任事業・ゼロ予算事業・その他		11,883,000	11,514,289	368,711	0
事業の実施状況	<p>文化協会事業・行政各種会議・地域諸団体の会合やイベント等で利用された。 コロナ禍収束により利用が増えた。</p> <p>※利用者数 8,264人 利用回数 404回 利用収入 360,660円 誘導灯取替工事 (990,000円)</p>					
事業の成果	目標	適正な施設管理と利用促進				
	成果	<p>施設の保守点検・清掃も定期的に行い、貸館運営を実施した。</p> <p>誘導灯取替工事を 3ヶ年で交換工事を行う。 (R 5～R 7)</p>				
	自己評価	2	<p>【課題・問題点】</p> <p>施設の経年劣化が見られるので、計画的な維持管理計画を策定する必要がある。</p>			

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

## 久万高原町教育委員会 事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	社会教育の振興
重点施策	図書館運営の充実

通し番号 47		支出目		図書館費	
個別事業・施策名	図書館一般事務	予算執 行状況	予算額（円）	決算額（円）	不用額（円）
事業区分	町予算事業・国支出委任事業・ゼロ予算事業・その他	7,072,000	6,953,310	118,690	0
事業の実施状況		職員1名の人物費である。 町民に広く利用してもらうよう、図書館資料の充実と図書情報の啓発に努めた。 年間開館日数 288日、 移動図書館(BMやまびこ) 66日、 図書館来館者数10,060人（平均 35人/日） 年間貸出人数 9,685人（平均 34人/日）、 利用資料件数 32,173点（平均112点/日） 蔵書総数 95,818点（内訳 一般書： 64,339点、児童書：29,236点、CD・DVD等：1,126点、雑誌： 1,117点）			
事業の成果	目標	業務全般の効率化と利用者のニーズに広く対応する			
	成果	業務全般にわたり、概ね適正な管理運営を行うことができた。 図書館相互の貸借により、町民が広く知識を得るための機会の提供に貢献できた。 未返却者に対して督促状や声かけで返却を促し、成果を上げた。			
	自己評価	2	<b>【課題・問題点】</b> 少子化・高齢化が進む中、図書館利用者減少が懸念される。 今後も住民ニーズを予想し最新の情報提供を進めたい。		

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会 事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	社会教育の振興
重点施策	図書館運営の充実

事業区分	事業の実施状況	目標	通し番号 48	支出目		図書館費	
			予算執行状況	予算額（円）	決算額（円）	不用額（円）	繰越額（円）
個別事業・施策名	図書館の管理・運営			28,744,000	27,327,271	1,416,729	0
事業区分	町予算事業・国支出委任事業・ゼロ予算事業・その他						
事業の実施状況	図書館協議会を開催し、図書館運営の基本方針、事業計画などの協議を行った。 会計年度任用職員のフルタイム3名とパートタイム職員2名を雇用して、移動図書館業務、図書整理等を行うなど図書館業務の充実を図った。 新刊資料の購入・案内、リクエスト・予約の受付等、図書館資料の充実、相互貸借等によりサービス向上に努めた。 広報やホームページ等で催し物のお知らせをしたり、のぼり旗を設置するなど、広報活動に努めた。						
事業の成果	成果	図書館利用者の拡大と図書資料の充実を図り、利用者に最新の情報を提供して生涯学習を推進する  図書館資料の整備・充実を図り利用者のニーズに応えた。 年間を通して各種図書の展示を積極的に行い、利用者増に努めた。 町内幼稚園9園の園児が描いた絵を館内に掲示するなど、多くの方に来館してもらえるよう工夫した。 読書記録帳を活用することで、自分が読んだ本のタイトルや貸出日を記録し一覧にして可視化することで、利用者の読書意欲を促進した。 館内外の清掃、照明の交換や、来館者には笑顔で対応を行うなど、快適な空間づくりに努めた。					
	自己評価	2	【課題・問題点】  個人の趣味・嗜好が多様化する中で、まだまだ図書館に足を運んだことがない人にどう興味を持ってもらえるかが課題である。 開館から26年以上経過して施設の老朽化が進んでいる。				

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

## 久万高原町教育委員会 事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	社会教育の振興
重点施策	図書館運営の充実

事業区分	事業の実施状況	通し番号 49	支出目		図書館費	
		予算執行状況	予算額（円）	決算額（円）	不用額（円）	繰越額（円）
個別事業・施策名	子どもの読書活動の推進					
事業区分	町予算事業・国支出委任事業・ゼロ予算事業・その他		163,000	116,455	46,545	0
事業の実施状況	おはなし会ボランティアの協力を得て、図書館のおはなしコーナーで、紙芝居、絵本の読み聞かせ、素話（すばなし：絵本や紙芝居や道具などを一切使わないので、身振り手振りと声だけで「はなし」を伝える手法）、ペープサート（紙人形劇）パネル・エプロンシアター（エプロンを舞台に見立てて、ポケットから人形を出したり、貼りつけたりしながら演じるエプロンの人形劇）を行った。 赤ちゃんと保護者に絵本を贈呈し、その場で個別に読み聞かせを実施することで、絵本に触れるきっかけを作るとともに、赤ちゃんとのふれあいや乳幼児期の読み聞かせの大切さを伝えた。					
事業の成果	目標	行事等を通して本に親しむきっかけを作り、読書を習慣付ける				
	成果	図書館資料の整備・充実を図り、生涯学習の支援（おはなし会、ブックスタートの実施）により、保護者と子どもの読書活動推進が図れた。 【おはなし会：年11回 125名 ブックスタート：年6回 29組 実施】 ブックスタートにより、保護者が赤ちゃんや子どもたちと一緒に絵本等を読む「読み聞かせ」を行うようになり、図書館に来館する成果が出ている。 小学校・幼稚園の課外活動として、図書館訪問がされている。これをきっかけに来館する児童等がみられた。				
	自己評価	2	【課題・問題点】 おはなし会ボランティアの人数が減ってきており、新しい人材の募集・育成が必要である。			

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会 事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	社会教育の振興
重点施策	図書館運営の充実

		通し番号 50	支出目		図書館費	
個別事業・施策名	事業区分	予算執行状況	予算額（円）	決算額（円）	不用額（円）	繰越額（円）
読書グループ等の育成				47,000	21,220	25,780
町予算事業・国支出委任事業・ゼロ予算事業・その他						0
事業の実施状況		<p>わくわく科学広場を年1回実施した。</p> <p>愛媛県立図書館の読書会協力図書を借り入れを行い、町内の読書グループの育成【ささゆり読書会（45年間継続）・毎月1回活動】を実施している。</p>				
事業の成果	目標	学習会・教室・グループの活動支援を行い、参加者の拡大を図る				
	成果	<p>読書グループは、メンバーがほぼ変わらず継続して活動した。</p> <p>わくわく科学広場は、実験の工夫で参加者は楽しく学習ができた。</p> <p>読書グループの活動やわくわく科学広場をきっかけとして来館者が増加した。</p>				
	自己評価	2	<p><b>【課題・問題点】</b></p> <p>読書グループの高齢化で、グループの存続が難しくなりつつある。</p>			

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会 事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	社会教育の振興
重点施策	図書館運営の充実

		通し番号 51	支出目		図書館費	
個別事業・施策名	移動図書館の充実	予算執	予算額（円）	決算額（円）	不用額（円）	繰越額（円）
事業区分	町予算事業・国支出委任事業・ゼロ予算事業・その他	行状況	1,020,000	878,115	141,885	0
事業の実施状況	遠隔地を含めた住民・学校・事業所・福祉施設を移動図書館車の巡回により、図書の貸出・返却・予約・リクエスト対応を行い利用者の拡大を図った。（移動図書館：計66日実施） 年間貸出人数（移動図書館車） 2,033人、年間利用資料件数（移動図書館車） 8,220点					
事業の成果	目標	巡回場所の拡大を図り、利用者を拡大する				
	成果	幼稚園・小学校・中学校を主に巡回することにより、読書推進を促している。【月6回50ヵ所巡回（8月は除く）】 各幼稚園・小学校で先生が一緒に図書を利用してくれていることで、子どもたちもより多くの図書を利用してくれている。 福祉施設・高齢者施設に図書の貸出を行っていることで好評を得ている。 住民からの要望を取り入れた図書を適宜入れ替えるなどして、利用者から好評を得ている。				
	自己評価	2	<b>【課題・問題点】</b> 少子化や高齢化等により巡回ステーションが減少傾向にある。 移動図書館での貸出人数と貸出数が減少している。 移動図書館車でも所蔵本の検索が可能で便利だが、ネット環境の不安定等で読書記録帳の機器は設置出来ない。			

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

## 久万高原町教育委員会 事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	社会教育の振興
重点施策	図書館運営の充実

事業区分	個別事業・施策名	通し番号 52	支出目		図書館費		
			予算執行状況	予算額（円）	決算額（円）	不用額（円）	繰越額（円）
	親子読書講座の開設		町内の幼稚園・小学校の参観日に合わせて訪問し、「くま紙芝居おはなし会」の講師による絵本の読み聞かせ・紙芝居・パネルシアター・ペーパーサート・素話・手遊び（歌と手の動作がひとつになった遊び）などを行った。				
	予算事業・国支出委任事業・ゼロ予算事業・その他						
	事業の実施状況		実施回数 10回、参加者数 451名				
事業の成果	目標		町内の園や学校と連携し、子どもが図書館に関心を持ち、読書を親しむきっかけ作りと子ども読書活動を支援する				
	成果		親子読書講座を開設して親子で本に親しむ機会を設けることで、家庭での読書や子どもの来館のきっかけになっており、家読（うちどく）の推進に繋がっている。 おはなしボランティアの創意工夫で、子どもたちからは好評で毎年楽しみにしている等感想が寄せられている。				
	自己評価	2	<p><b>【課題・問題点】</b></p> <p>幼稚園児・低学年と高学年の2つに分けて講座をおこなっていたが、児童数の減少でグループ分けが難しい状況にある。幼稚園児から6年生までを一緒に行うのは難しいので苦慮している。</p>				

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会 事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	社会教育の振興					
重点施策	文化財の保存と活用					
	通し番号 53					
個別事業・施策名	文化財保護	予算執	予算額（円）	決算額（円）	不用額（円）	繰越額（円）
事業区分	町予算事業・国支出委任事業・ゼロ予算事業・その他	行状況	2,809,000	2,650,519	158,481	0
事業の実施状況	文化財保護審議会の開催 (R5.7.11、R6.3.28) 指定文化財の巡回点検及び修理 町・県指定無形文化財保存事業（保存会への補助金支出（県指定1団体、町指定1団体）） 県・町指定有形文化財保存顕彰事業（国重要文化財「岩屋寺大師堂」防災設備保守点検事業に対する補助金支出ほか） 新採職員・転入教職員対象「文化財めぐり」の実施					
事業の成果	目標	文化財保護と活用				
	成果	文化財審議委員会を2回開催した。 新たに町指定文化財である三島神社（イチョウ）や千社札対策（岩屋寺）の看板設置を行った。 三島神社、旧石丸家住宅（ふるさと旅行村）の文化財事業について補助を行った。 新採職員・転入教職員対象「文化財めぐり」を実施した（8/1）。				
	自己評価	2	<b>【課題・問題点】</b> 地域に伝わる伝統芸能の保存、継承の活性化を図る上での補助、情報発信が必要である。 川瀬歌舞伎等の伝統芸能の再評価が不可欠。			

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会 事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	社会教育の振興					
重点施策	文化財の保存と活用					
個別事業・施策名	通し番号 54 上黒岩遺跡考古館の管理・運営			予算執 行状況	支出目 予算額（円） 4,209,000	文化財保護費 決算額（円） 152,913 不用額（円） 0 繰越額（円） 0
事業区分	町予算事業 国支出委任事業・ゼロ予算事業・その他 上黒岩遺跡考古館、国重要文化財「旧山中家住宅」の管理及び運営 開館：4月1日～11月30日、休館日：毎週月曜日、12月1日～3月31日 ※来館者数 1,071人 ※入館収入 105千円					
事業の実施状況	上黒岩遺跡考古館の管理・運営					
事業の成果	目標	国指定史跡及び重要文化財建造物の保存及び活用				
	成果	学芸員及び業務委託者2名による環境整備や来館者対応により、適切な管理・運営が行えている。 4/2 (BS松竹東急*号外日本史スクープ報)、6/24 (朝日新聞全国版)、10/27 (読売中高生新聞) に記事が掲載された。 『土偶を読むを読む』(4月)、『地球の歩き方四国』(11月)、『古代びと祈りの風景』(11月) に写真等提供。 上黒岩遺跡考古館の解説パネル、紙粘土等の作成を行い、展示内容を充実させた。 旧山中家住宅は文化庁の指導を受け、8/18-19の屋根修繕を行い、周辺環境を整備し、事業化を進めている。				
	自己評価	2	【課題・問題点】 旧山中家住宅の耐震および修繕の事業化。 老朽化した考古館の改築、空調設備の検討。			

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会 事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	社会教育の振興					
重点施策	文化財の保存と活用					
個別事業・施策名	通し番号 55 文化財整備活用事業			予算執 行状況	支出目	文化財保護費
事業区分	町予算事業・国支出委任事業・ゼロ予算事業・その他				予算額（円） 508,000	決算額（円） 10,595
事業の実施状況	明神地区から野尻にかけて存在する久万新四国八十八箇所の祠の修繕					
事業の成果	目標	保存活用計画の策定				
	成果	久万新四国の祠（上野尻 1か所）を修復するとともに、標柱を作成した。				
	自己評価	3	【課題・問題点】 将来に向けた町内地域保存活用計画の策定が必要である。 国史跡の保存及び活用の方策を検討する（維持管理含め）。			

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

## 久万高原町教育委員会 事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	社会教育の振興
重点施策	社会体育の推進

		通し番号 56			支出目	保健体育総務費			
個別事業・施策名	事業区分	保健体育総務一般事務	予算執 行状況	予算額（円）	決算額（円）	不用額（円）	繰越額（円）		
		町予算事業・国支出委任事業・ゼロ予算事業・その他		8,168,000	6,334,433	1,833,567	0		
事業の実施状況		町民が組織するスポーツ団体や公民館が大会等を運営するために必要な費用を助成する。 また個人競技においても県大会、全国大会へ参加する経費の補助を行う。 ※スポレク祭出場補助金 121,000円 ※ 地区別運動会補助金 349,060円 ※総合型地域スポーツクラブ補助金 400,000円 ※久万高原マラソン大会 200,000円【参加者467名】 ※スポーツ協会補助金 1,050,000円 ※町レクリエーション協会補助金 256,100円							
事業の成果	目標	住民のスポーツ活動に対する意識向上及びスポーツ協会等の組織強化と町内全域への広域化							
	成果	各地区での社会体育行事運営をスポーツ推進委員と共にを行い、指導助言を行った。 新型コロナウイルス5類移行に伴い各団体に活動再開の呼びかけを行った。							
	自己評価	2	<b>【課題・問題点】</b> コロナ禍、高齢化等により各種目協会の競技人口の減少がみられる。 軽スポーツでは協会員の減少がみられるものの定期的な活動が行われている。 施設管理においては、利用者が快適に利用ができる環境を維持する必要がある。						

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

## 久万高原町教育委員会 事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	社会教育の振興
重点施策	社会体育施設の管理運営

		通し番号 57			支出目	体育施設費		
個別事業・施策名	ラグビー場管理業務	予算執 行状況	予算額（円）	決算額（円）	不用額（円）	繰越額（円）		
事業区分	町予算事業・国支出委任事業・ゼロ予算事業・その他	10,412,000	9,100,209	1,311,791	0			
事業の実施状況		菅生ラグビー場・笛ヶ滝多目的球技場の管理・運営 定期的にスポーツトラクターを利用して人工芝グラウンドの整備を行った。 笛ヶ滝・サブグラウンドは現状に芝種を蒔き足して天然芝の適正な管理を行った。 ※クラブハウス清掃管理150,000円 ※ボイラー水道管理120,000円 ※サブグラウンド法面清掃業務497,847円 ※町長杯ラグビー大会2,000,000円						
事業の成果	目標	通常の合宿や練習を受け入れながら施設の適正な維持管理運営						
	成果	施設利用者との調整を行うことにより利用促進が図れた。 ラグビー関係未使用の時はスポーツ少年団サッカーや社会人サッカー大会会場・グラウンドゴルフ練習会場 としても使用。 【利用状況】・ラグビー場・笛ヶ滝多目的球技場利用者 4,629人						
	自己評価	2	<b>【課題・問題点】</b> ラグビー協会・高体連・成年ラグビー・サッカーとの会場利用調整。 地域の青少年がラグビーに関心を持つてもらえるようなきっかけづくりを行う。					

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会 事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	社会教育の振興
重点施策	社会体育施設の管理運営

		通し番号 58	支出目		体育施設費		
個別事業・施策名	海洋センターの管理・運営	予算執 行状況	予算額（円）	決算額（円）	不用額（円）	繰越額（円）	
事業区分	町予算事業・国支出委任事業・ゼロ予算事業・ <input checked="" type="checkbox"/> その他	9,729,000	8,570,952	1,158,048	0		
事業の実施状況		久万B & G海洋センター施設の管理・運営 体育館及び管理事務所（スポーツ振興係常勤） 久万地区体育施設全ての鍵管理、利用料徴収等の受付事務をする。 県内のB & G海洋クラブ員交流会を実施。 （スキー・スノーボード交流会 約100名参加）					
事業の成果	目標	住民が積極的なスポーツ活動や文化活動ができるような施設の維持管理運営					
	成果	新型コロナウイルス5類移行に伴い、施設の利用制限を無くし通常どおりの営業を行った。 【利用状況】 体育館 955人 プール 2,915人 トレーニングルーム 261人 施設を定期的に巡回し点検することにより適正な維持管理運営ができている。					
自己評価	2	<b>【課題・問題点】</b> 各施設の長寿命化計画を見直し、施設の整備、改修を計画的に行うことが必要である。					

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会 事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	社会教育の振興
重点施策	社会体育施設の管理運営

		通し番号 59			支出目	体育施設費		
個別事業・施策名	久万公園の管理・運営	予算執 行状況	予算額（円）	決算額（円）	不用額（円）	繰越額（円）		
事業区分	町予算事業・国支出委任事業・ゼロ予算事業・その他		9,076,000	8,289,961	786,039	0		
事業の実施状況		久万公園施設の管理・運営 (久万公園グラウンド、テニスコート、管理棟、トイレ2箇所、その他付随施設) 定期的にスポーツトラクターを利用してグラウンドの除草、整備をした。 ※トイレ清掃管理208,000円 ※草刈及び庭木剪定業務委託458,600円						
事業の成果	目標	住民が積極的なスポーツ活動や文化活動ができるような施設の維持管理運営						
	成果	定期利用者の施設利用計画を作成することにより利用促進が図れた。 施設点検を定期的に実施し、修繕箇所の早期発見に努めた。また、グラウンド整備を状況により常に実施し、安全に利用していただくことができた。 新型コロナウイルス5類移行に伴い、施設の利用制限を無くし通常どおりの営業を行った。 【利用状況】・公園グラウンド2,475人・テニスコート857人・笛ヶ滝グラウンド278人						
	自己評価	2	【課題・問題点】 地域住民がスポーツに少しでも関心を持ち、体力増進につながるようになお一層の呼びかけを行うことが必要である。					

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

## 久万高原町教育委員会 事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	社会教育の振興
重点施策	社会体育施設の管理運営

		通し番号 60	支出目		体育施設費			
個別事業・施策名	事業区分	屋内ゲートボール場の管理・運営	予算執行状況	予算額（円）	決算額（円）	不用額（円）	繰越額（円）	
	町予算事業・国支出委任事業・ゼロ予算事業・その他			1,082,000	877,283	204,717	0	
事業の実施状況		<p>屋内ゲートボール場「すぱーく久万」の管理・運営            施設を利用して練習を行っているゲートボール協会へ管理委託している。            (屋根付ゲートボール場 2面、管理棟及びトイレ) ※管理委託料400,000円            第28回久万高原町長杯愛媛県ゲートボール大会(9/12~13) 8チーム 42名            夜間にモルックの練習会場として使用されている。</p>						
事業の成果	目標	住民が積極的なスポーツ活動や文化活動ができるような施設の維持管理運営						
	成果	<p>ゲートボールだけでなく軽スポーツ（モルック）など多目的に利用された。            施設点検を定期的に実施することにより早期に修繕箇所の発見ができた。  <b>【利用状況】</b>・利用者2,900人</p>						
	自己評価	2	<b>【課題・問題点】</b> ゲートボール競技者の高齢化が顕著であり、新規競技者の加入促進が課題である。					

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会 事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	社会教育の振興
重点施策	社会体育施設の管理運営

事業区分	個別事業・施策名	通し番号 61 面河地区にある体育施設	支出目		体育施設費		
			予算執 行状況	予算額（円） 1,630,000	決算額（円） 1,499,361	不用額（円） 130,639	繰越額（円） 0
事業の実施状況		面河体育館の管理・運営 (体育館、トイレ内外2) 面河地区の屋内スポーツ行事や練習は、ほとんど当体育館を利用している。					
事業の成果	目標	住民が積極的なスポーツ活動や文化活動ができるような施設の維持管理運営 施設の定期的な点検と支所職員との連携により適正な維持管理運営ができた。 【利用状況】 利用者 535人（小学校の利用人数は除く）					
	成果						
	自己評価	2	【課題・問題点】 施設の老朽化に伴い修繕に係る費用が必要となっている。				

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会 事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	社会教育の振興
重点施策	社会体育施設の管理運営

		通し番号 62	支出目		体育施設費			
個別事業・施策名	事業区分	美川地区にある体育施設	予算執行状況	予算額（円）	決算額（円）	不用額（円）	繰越額（円）	
		町予算事業・国支出委任事業・ゼロ予算事業・その他		768,000	409,298	358,702	0	
事業の実施状況		<p>美川山村広場の管理・運営 (グラウンド、体育館、屋外トイレ) 施設利用に合わせて除草作業をしている。 ※草刈り委託（年2回）150,000円</p>						
事業の成果	目標	住民が積極的なスポーツ活動や文化活動ができるような施設の維持管理運営						
	成果	施設の定期的な点検と支所職員の巡視により適正な維持管理運営ができている。						
	自己評価	2	<p>【課題・問題点】 施設が美川地区中心部より遠いこともあり、大会等は学校のグラウンド・体育館を使うことが多く利用者が減少している。 近年の利用実績等を鑑み、施設の有効活用について検討を開始している。</p>					

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

久万高原町教育委員会 事務事業点検・評価 施策・事業別評価表（自己評価）

項目	社会教育の振興
重点施策	社会体育施設の管理運営

		通し番号 63			支出目	体育施設費		
個別事業・施策名	柳谷地区にある体育施設		予算執行状況	予算額（円）	決算額（円）	不用額（円）	繰越額（円）	
事業区分	町予算事業・国支出委任事業・ゼロ予算事業・その他			2,098,000	1,775,582	322,418	0	
事業の実施状況		中津健康増進施設の管理・運営 (旭体育館、屋外トイレ、さんさんドーム) ※さんさんドーム指定管理料 1,036,000円 利用者人数 620人 ※ゆうのき広場休憩所修繕 200,000円 施設状況の把握と適時点検を実施						
事業の成果	目標	住民が積極的なスポーツ活動や文化活動ができるような施設の維持管理運営						
	成果	施設の定期的な点検と支所職員との連携により適正な維持管理運営ができた。 ディスコン・グランドゴルフの継続的な練習が行われた。						
	自己評価	2	<b>【課題・問題点】</b> 高齢化が進む当該地域において、軽スポーツへの関心を持ってもらうように働きかける。					

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

## 參 考 資 料

# 令和5年度 久万高原町教育の大綱

わたしたちの久万高原町は、森林と清流がはぐくむ美しい自然、縄文以来の悠久の歴史、お遍路さんへのおもてなしの文化を受け継ぎながら、心優しい人々が集い、くらす町です。

春は桜と山菜、夏は新緑と川の恵、秋は紅葉とキノコ、冬は白銀と薪ストーブのぬくもり。四季折々の山里の魅力が住む人、訪れる人を癒してくれます。

わたしたちは、郷土への愛情を胸に、力を合わせ、「誇れるふるさと久万高原町」を築きます。

## I 教育の目標

- 1 一人一人を大切にし、互いに学びあう心を育てます。
- 2 世代と世代をつなぎ、人権が尊重されるふるさとをめざします。
- 3 文化を大切に継承し、健康で笑顔あふれるくらしをめざします。

## II 基本方針

### 1 一人一人を大切にする学校教育

「上浮穴教育」を継承し、幼稚園・こども園から高等学校につながる16年教育の充実をめざします。

- (1) 豊かな感性と思いやりの心をはぐくみ、誇りと自信をもたせ、いじめや不登校を防止し、たくましく生きる力を育てます。
- (2) 小規模校の良さを生かし、個別指導を工夫して確かな学力を育てます。
- (3) 食育・健康教育を充実し、体力づくりに努め、心身ともに健康な子どもに育てます。
- (4) 発達課題に即した特別支援教育を充実し、子どもたちのやる気を育てます。

### 2 学校・家庭・地域が連携した教育

学校・家庭・地域が連携協力し、学校が地域コミュニティーの核となり、それぞれの教育力を高めます。

- (1) 基本的な生活習慣の確立をめざします。
- (2) 見守りやあいさつを通して、安全・安心な地域・学校づくりを推進します。
- (3) 変化する社会に生きる子どもたちに寄り添い、支援する家庭教育をめざし、PTA活動の充実に努めます。
- (4) 郷土の発展に貢献する人材育成のために、幼稚園・こども園から高等学校まで一層の魅力づくりを促進します。

### 3 世代と世代をつなぐ社会教育

町民一人一人が互いに学び合い、交流を深め、地域づくりの基盤となる社会教育を推進します。

- (1) 公民館活動を通して、地域の学習活動を推進し、世代と世代をつなぐ活動を支えます。
- (2) 子ども、青年、婦人、壮年、高齢者のニーズに合わせた学習活動を組み立て、地域の活力を醸成します。
- (3) 持続可能な社会づくりにむけて実践活動を組み立て、郷土の環境保全に取り組みます。

### 4 すべての町民の人権が尊重される町づくり

あらゆる差別や偏見を解消する人権教育を推進し、すべての町民の人権が尊重される町づくりをめざします。

- (1) すべての町民が取り組む、ぬくもりのある人権・同和教育を推進します。
- (2) 町内の園や学校、職場・事業所での人権問題学習を推進します。
- (3) さまざまな人権課題を正しく理解する学習会を支援し、人権・同和教育をすみずみまで届けます。

### 5 文化の継承・振興と文化財の保存・活用

町民の文化活動を支援し、互いの交流を図るとともに、貴重な文化財の保存と活用に努めます。

- (1) わが国の多様な文化的伝統や慣習を尊重するとともに、郷土の優れた伝統文化に親しみ、継承に努めます。
- (2) 地域の文化活動の活性化と交流を図り、愛好者の育成に努めます。
- (3) 町民がひろく上黒岩岩陰遺跡等の歴史文化遺産の価値を学び、保存と活用に努めます。

### 6 スポーツに親しみ健康な生活づくり

すべての町民がスポーツを通して、感動や生きがいを求め、健康で笑顔あふれる生活を築きます。

- (1) 町民に「一人ースポーツ」を奨励し、健康づくり・絆づくりに努めます。
- (2) 障がいの有無にかかわらず、幅広い世代の町民がスポーツに親しめる環境づくりに努めます。
- (3) 久万高原マラソン大会、ラグビー大会など、地域の活性化につながるスポーツイベントを充実させます。